

今年も「応急手当講習会」を実施しました！

令和2年6月30日・7月1日に「応急手当講習会」を部活動の代表生徒に行いました。内容は、「熱中症への対応」「学校で多いけが」の講義と、「本校のAEDと担架設置場所の紹介・使い方」「保健室と応急手当物品の使い方」を実習しました。最後に市販の経口補水液を試飲しました。



腕を濡らしてうちわで扇ぐ。
熱中症のときに！！



担架は保健室前の廊下にあるので、
覚えてください！



タオルケットを使えば、動けない人も
安全に移動しやすい！

☆ 参加した部員の感想を紹介します ☆

【けが関連】

- ・自分の部活の救急箱の内容を見直す。歯牙保存液を常備する。
- ・担架の場所、担架とタオルケットの使い方やAEDの仕組みを初めて知った。
- ・部員がけがをしたとき、RICE処置など今回習ったことをやりたい。
- ・体調不良を部員同士すぐ伝えてもらえるように、話しやすい関係を築いておく。

【熱中症関連】

- ・水分が予想以上に必要なこと、糖分・塩分が必要なことを知った。
- ・霧吹きで肌を濡らし、うちわで扇ぐと予想以上に涼しくて有効だった。
- ・熱中症対策のドリンクを、自作してみようと思った。
- ・自分の部活が熱中症対策をあまりしていないことに気が付いた。